2005 年度 小委員会活動成果報告

（2005 年 2 月 14 日作成）

小委員会名	**アカデミック・スタンダード小委員会**	**主 査 名**：吉野博 **就任年月**：2005　年　4 月
所属本委員会 **（所属運営委員会）**	環境工学本委員会 （企画刊行運営委員会）	**委員長名**：加藤信介 **主 査 名**：吉野　博
設　置　期　間	2005 年　4 月　　～　　2007 年　3 月	
設　置　目　的 **各年度活動計画** **（箇条書き）**	・建築および都市の環境工学に関する性能項目、性能基準（規準）、検証方法の学会としての基本姿勢を研究者や実務家、各種団体、行政に対して明示する。 ・新しい学術的成果や技術的展開をアカデミック・スタンダードとして示す。	
委員構成 **（委員名（所属））**	**委員公募の有無**：無（2005 年度） 吉野 博（東北大学）、岩前 篤（近畿大学）、北原 博幸（トータルシステム研究所）、池田耕一（国立保健医療科学院）、木村 健一（フジタ）、佐久間 哲哉（東京大学）、関 五郎（日建設計）、土川 忠浩（兵庫県立大学）、中島 康孝（早稲田大学）、永峯 章（東洋大学）、平手 小太郎（東京大学）、福地 智子（永田音響設計）	
設置 WG **（WG 名：目的）**	参加している運営委員会： ○音環境運営委員会（音環境ｱｶﾃﾞﾐｯｸ・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ WG） ○光環境運営委員会（光環境性能・基準小委員会） ○熱環境運営委員会（温熱感学術規準 WG） ○空気環境運営委員会（TVOC による室内空気環境に関するｱｶﾃﾞﾐｯｸ・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ検討 WG、化学物質の設計・施工に関するｱｶﾃﾞﾐｯｸ・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ検討 WG、アセトアルデヒドに関するｱｶﾃﾞﾐｯｸ・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ検討 WG、トルエンに関する学会基準作成 WG、室内微生物制御 WG） ○水環境運営委員会（廃棄物・ごみ処理設備環境評価小委員会） ○建築設備運営委員会（設備管理指針検討小委員会、設備設計図書標準化検討小委員会） ○電磁環境運営委員会（電磁環境／電磁環境技術基準小委員会） ○企画刊行運営委員会：各運営委員会から刊行段階で移行（学校施設の音環境保全規準解説刊行小委員会）	
2005 年度予算	900,000 円	**ホームページ公開の有無**：有 **委員会 HP アドレス**： http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s8/default.htm

項　　目	**自己評価**
委員会開催数	5　回（年度内計画を含む）
刊行物	1.「室内の臭気に関する対策・維持管理規準・同解説」 2.「湿気物性に関する測定規準・同解説」
講習会	1.「室内の臭気に関する対策・維持管理規準・同解説」講習会　参加者数 77 名 2.「湿気物性に関する測定規準・同解説」講習会　参加者数 78 名
催し物	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	1.「室内の臭気に関する対策・維持管理規準・同解説 (案)」ﾊﾟﾌﾞﾘｯｸｺﾒﾝﾄ 2.「設備管理規準 (案)」ﾊﾟﾌﾞﾘｯｸｺﾒﾝﾄ
目標の達成度 **（当初の活動計画と得られた成果との関係）**	1．刊行物の欄に示した２種類のアカスタを発刊した。 2．新たに光環境運営委員会、水環境運営委員会および電磁環境運営委員会が参画し、現在 16 件のアカスタ作成作業を進めている。 3．「環境基準の分類と位置付け」と「環境基準総則」の取り扱いは引き続き懸案事項として残っている。
委員会活動の問題点・課題	なし

＊小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。